



おきなわ

2004.5.20. No.15

発行者

日本労働組合総連合会沖縄県連合会

発行責任者 屋良宣正

〒900-0036 沖縄県那覇市西3の8の14

TEL (098) 866-8905 FAX (098) 866-8955

<http://www.rengo-okinawa.jp>

主権者の力で、政治を社会をかえよう!

労働組合の役割（機能）

労働組合は経済闘争を中心とするべきであり、なぜ選挙闘争に参画するのか。いつの時代でも問われる「古くて新しい課題」です。

理解を深めるために、労働組合の役割について「おさらい」をしてみましょう。

労働組合には、「経済的機能」「相互扶助的機能」「政治的機能」の三つの機能があります。

「経済的機能」とは、賃金引上げや労働条件の改善を求める取り組み、「相互扶助的機能」とは、共済活動等の助け合い活動のことです。そして、「政治的機能」とは、労働者が生活するうえで、切っても切れない重要な関係にある「政治」に意思表示をしていくための活動を行うことです。

なぜ政治活動やるのですか

労働組合の主な機能である「経済的機能」すなわち、賃金引上げや労働条件の改善の課題についても、けっして「政治」と無縁ではないからです。賃金引上げの是非の判断は企業単独でできると思われがちですが、日本経済全般の政策との関わりや労働組合への思惑を含めて、「陰に陽に」政治が絡んでくるのです。公務員労働者には「人事院勧告」という形の政治介入が強引に行われています。

私たちの自主的な助け合い活動ともリンクしてくる社会保障制度等については、今回の「年金制度改革」問題を見るまでもなく、もろに政治の影響を受けていることは容易に理解できるのではないのでしょうか。

私たちが生活する全ての場面に「政治」が密接に

関わっていることを見すえておかなければなりません。

労働者・市民が安心して暮らせる社会を創るためには、組織された労働者すなわち「労働組合」が牽引的役割を積極的に果たしていかなければならないことは言うまでもありません。

労働運動の課題の大きな柱の一つとして「政治活動」を取り組む意義がここにあるのです。

政治は主権者の力で変えられます

日本国憲法の基本の一つに、「主権在民」がうたわれています。主権者たる国民の意思で国の政策を変えることができるということです。しかし、この最大の権利が行使されていないのが現実です。

政治に対する不信・不満が高まっているにもかかわらず、その声が表に出てこない、無関心をよそおう、これでは日本の国が変わるはずがありません。悪くなるばかりでしょう。

政治を国民の手に取り戻すためには、一人一人の意識をたかめていく取り組みが不可欠です。

県議選・参院選の勝利で政治を変えよう

県議選・参院選を政治を変えるステップにしなければなりません。労働組合の役割を語り合い、きめ細かな組織的取り組みを行うことにより、目的は達成できると確信します。悪い政治は黙っていても変わりません。変える力を結集することです。



連合沖縄推薦・支持候補者です！

名護市区



タマキ義和

具志川市区



カネシロ賢次

沖縄市区



アラ川秀清

中頭郡区



當山ひろし



シンザト米吉

宜野湾市区



トカシキ喜代子



アラカキ清涼

浦添市区



赤嶺ノボル



とう山全弘

豊見城市区



当銘カツオ

那覇市区



タイラ長政



かりまたのぶこ

石垣市区



タカミネ善伸

島尻郡区



大城一マ



与那嶺こうや

「6月6日(日)は沖縄県議会議員選挙の投票日です！」
組合員の皆さん、必ず投票に行きましょう！